

広報写真で見る 蒲郡市の50年

①

昭和29年～32年

〈表紙の写真〉

昭和29年4月1日、当時の宝飯郡蒲郡町・三谷町・塩津村が合併し、人口48,522人の蒲郡市が誕生しました。写真は蒲郡町役場（現在の中部市民センターの位置）に蒲郡市役所の看板を掲げる場所です。

昭和29年

当時の広報 がまごおり (第2号)

大きさは今のB5判。1枚の表裏に蒲郡に関する情報がびっしりと書かれています。今の新聞のような感じですね。皆さんに第1号を見てもらいたかったのですが、劣化が激しいため、掲載できませんでした。



(蒲郡のできごと)

- 選挙により竹内司氏が初代蒲郡市長になる
- 竹島橋のたもとに埴輪像が建つ
- 西浦温泉と三谷温泉の開発がはじまる

(国内外のできごと)

- 特撮映画「ゴジラ」が封切

昭和30年



蒲郡競艇場初レース

今の競艇場のような設備は整ってなく、外観が倉庫のようなスタンドや岸壁でモーターボートを観戦するといった感じでした。観光地であることも相まって、昭和30年の12月期には全国24競艇場の中で3番目の売上げとなりました。

(蒲郡のできごと)

- 本町銀座の防火建築帯が完成
- 市章制定
- 大塚村のほとんどが合併し、人口が52,955人となる

(国内外のできごと)

- 日本初アルミ製貨幣「1円」発行

昭和31年



竹島水族館ができる

今の竹島園地（滑り台のある公園の方）あたりに海水魚100種、淡水魚30種、熱帯魚30種を展示する竹島水族館ができました。水槽内の水は、竹島沖の海水を船で運びいれていたそうです。

(蒲郡のできごと)

- 第1回蒲郡市民体育大会が開かれる
- 電話が自動式となり、火災専用番号が119となる

(国内外のできごと)

- 日本が国連に加盟する

昭和32年



昭和天皇・皇后両陛下が蒲郡を視察

昭和28年9月の台風13号によって大被害を受けた蒲郡市の復旧状況をご視察されました。写真は車に乗る両陛下を市民がお迎えしたところです。

(蒲郡のできごと)

- 全国吹奏楽コンクールで蒲中（中学の部）と蒲中OB（一般の部）でアベック優勝
- 蒲郡港が植物防疫港に指定される

(国内外のできごと)

- ソ連（今のロシア）が世界初の人工衛星打ち上げに成功